

平成 29 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 ア ト ラ 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 久 世 博 之
 (コード番号：6029 東証第一部)
 問 合 せ 先 取 締 役 田 中 雅 樹
 (TEL. 06-6533-7622)

平成 29 年 12 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 2 月 7 日に公表いたしました平成 29 年 12 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成29年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,954	20	19	10	1.15
今回修正予想(B)	1,852	130	142	81	9.30
増減額(B-A)	△102	110	123	71	
増減率(%)	△5.2	550.0	647.4	710.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	1,502	138	117	71	9.11

修正の理由

当社は、鍼灸接骨院支援事業を展開しており、療養費に過度に依存せず、自費施術を拡大する鍼灸接骨院の支援に注力しております。

当第2四半期累計期間におきまして、自費施術の拡大に注力したことにより、セミナーの売上高及び機材、消耗品の販売が増加しました。一方で、ほねつぎチェーンにつきましては、オーナーによる物件の確保及び国家資格者の採用が想定どおり進まず、オープン件数が計画を下回りました。この結果、売上高は前回予想を下回る見通しとなりましたが、利益につきましては、機材、消耗品の販売及びセミナーの売上高が増加したことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益が前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では平成29年2月7日公表の業績予想から変更はありませんが、今後の業績推移に応じて業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上